

大原野の波豆エリア

宝塚の北部に位置し、田園風景が残る緑あふれる地域です。古くからの石造物や文化財も豊富で、散歩や自然体験も楽しめます。



ダリア花つみ園のダリア (上佐曾利)

46 波豆八幡神社

(本殿：国有形文化財 石造鳥居：県有形文化財)



誉田別尊(応神天皇)を祭神とし、源満仲の弟満政の創建と伝えられている。現在の本殿は応永10年(1403)に建てられたもので水源池に面して立つ石造鳥居は、応永32年(1425)のもの。

47 波豆石造美術群

(一部：県・市有形文化財)

波豆八幡神社の境内の西端にある。境内東側の斜面にあった金福寺に立っていたが、水源池を造る際に水没することからここに移された。



48 普明寺

(石造物：県有形文化財 絵図他：市有形文化財)



源満仲にまつわる龍馬神の雨乞い伝説が伝わる。宝篋印塔などの石造や四天王を描いた厨子屏絵(木製)がある。

49 大原野素盞鳴命神社

(社叢：市天然記念物)

社叢に囲まれた神社。檜・モミ群落など3群落で構成され、樹齢400年を超える杉の巨木が2本あり、幹廻りは7mにもなる。



50 宝山寺

(ケトロン祭：市無形民俗文化財) 十一面観音菩薩を本尊とし、疫病よけとして中世以来の民俗行事「ケトロン」が8月14日夜に行われている。



52 波豆地藏石龕

(市有形文化財)

羽束川の橋のたもとにある。応永二十四年(1417)と彫られており、室町時代に造られたものとされる。



51 長谷素盞鳴神社

(本殿：県有形文化財)



本殿の前にある長床(舞台)の床下をくぐって参拝する変わった形式の参道がある。本殿は三間社切妻造で江戸時代初期のもの。

53 阿弥陀石龕

(市有形文化財)

鎌倉時代後期のもの。阿弥陀如来と合掌する男女の坐像を彫っている。



54 大日堂

(本尊：市有形文化財)

本尊の大日如来坐像は寄木造。全体に漆箔が施されている。



55 丸山湿原

(県天然記念物)

大小5つの湿原群からなり、植物種数は45と最多で、湿原面積も県下最大クラスになっている。

宝塚自然の家敷地内

56 松尾湿原

(市天然記念物)

沖積土の不透水層上に発達した谷湿原で、オオミズゴケ、サワヒヨドリ、サワギキョウ、カキランなどが生育している。



57 旧東家住宅

(県有形民俗文化財)



江戸時代中期に建てられた西谷地域の典型的な農家。移築し歴史民俗資料館として公開している。宝塚自然の家開所日のみ見学可。

ちのつとアライカ 5 たからづかガイド 『武田尾の温泉』 マップの番号㊦

宝塚市には武田尾と呼ばれる山々に囲まれた地域があり、江戸時代に豊臣方の落武者であった武田尾直蔵が発見したと伝えられている武田尾温泉があることで有名です。武庫川の渓谷美や、季節によって彩の変わる山々を見ながらハイキングを楽しむことができます。

